

新たな中期的計画の方向性

～安心と活力をともに生み出す～

平成22年4月1日
横浜市長 林文子

本市を取り巻く状況

～ 様々な課題が浮かび上がります ～

人口減少・
少子高齢社会

生産年齢人口は、
既にピークアウト



22年度から25年度までの
収支不足額は、660億円



厳しい
財政状況

楽観できない
経済状況

市内企業の景況感は
低水準で推移



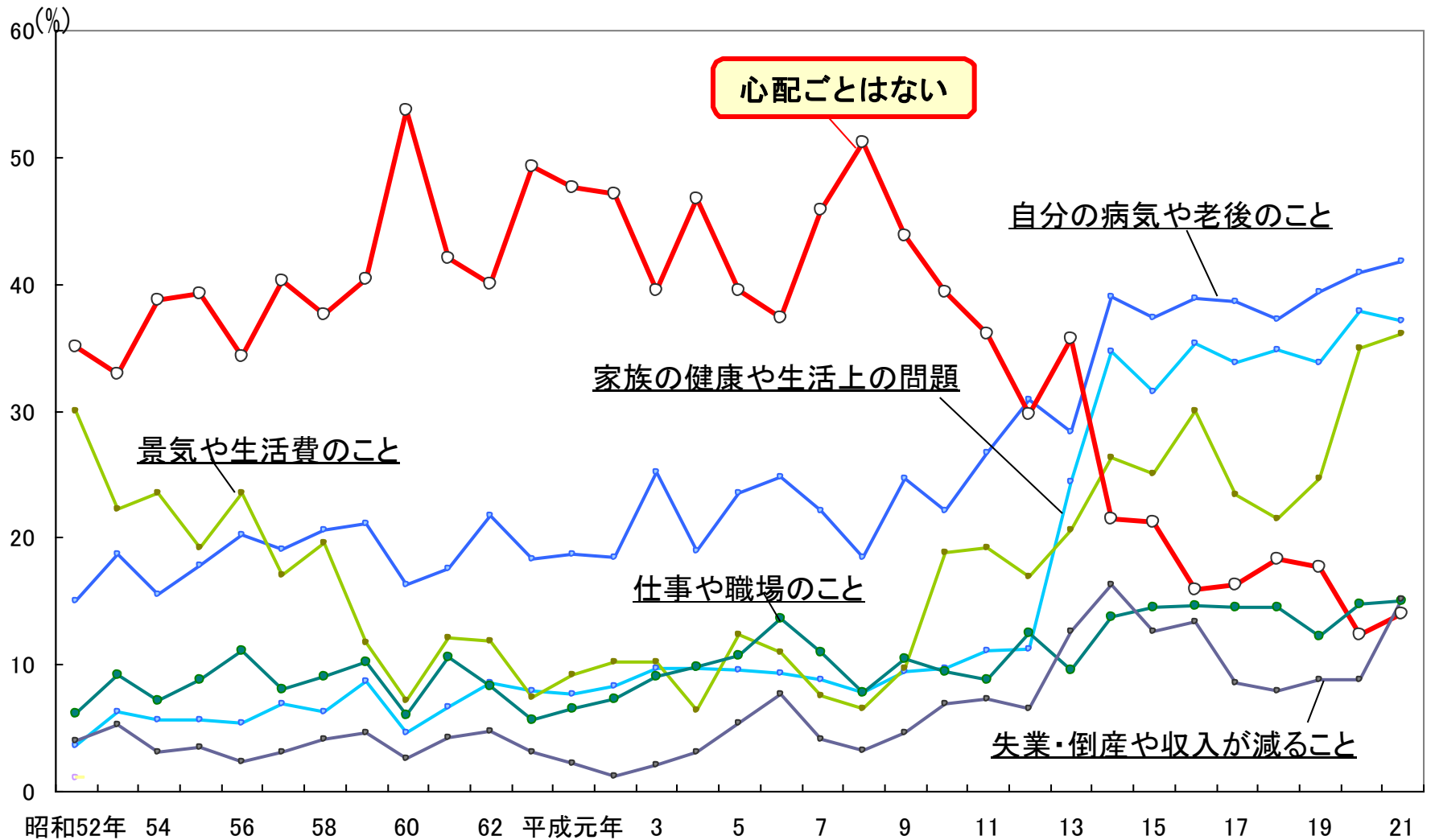
市民意識調査で、
「心配ごとはない」
と回答する割合が
低下



生活不安の増大

本市を取り巻く状況から
浮かび上がる、様々な課題

【参考】心配ごとの経年変化



資料:「横浜市民意識調査」

本市が持つ「強み」

～ 本市は、様々な「強み」を持っています ～

①国際港都としての魅力と活力

- ・開港以来、国内外から多くの人々が集まることで、生みだされた魅力と活力
- ・港の存在などを基に、産業が集積し、発展したことで生み出された活力
- ・開港の地として有する、歴史的建造物などの都市景観や、歴史を活かした文化芸術政策の積み重ね

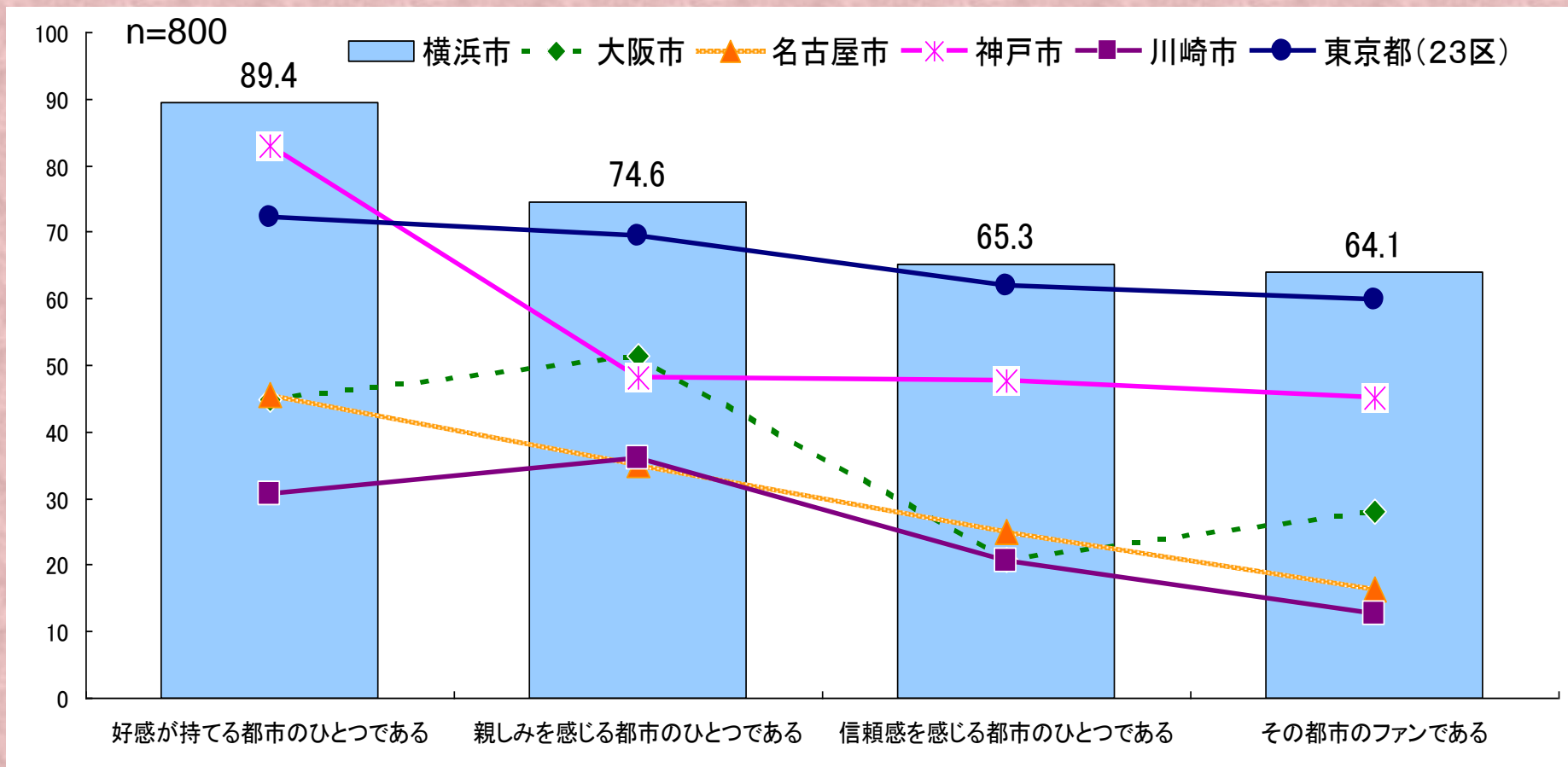
②便利で快適な住環境

- ・自然を身近に享受しやすい住環境
- ・国内外のビジネス拠点へのアクセスの良さ

③367万人の市民が持つ力

- ・開放と受容の精神、積極的に行動し、新しいことを創りあげる進取の気風
- ・NPO法人認証数が、1000を超え、平成15年以降で2倍以上となった、市民の力

【参考】市外の人による、本市のイメージ



資料「横浜市内外から見た『横浜市』に関するイメージ調査」
(市民参加型都市ブランド構築事業)」

現行中期計画を振り返って

～ 現行中期計画(計画年度:18～22年度)の検証を行いました～

①計画全体の進捗は概ね順調です

予定進捗率の平均は85.6%で、全354目標中239目標(全体の67.4%)が、目標を達成する見込みです。

【目標値を達成した、主な例】

- ・ごみ量の削減(実績:対13年度削減率▲40%、目標:対13年度削減率▲35%)
- ・コンベンション参加者数(実績:225万人/年、目標:225万人/年)
- ・職員定数見直し(実績:対17年度比▲2,677人、目標:対17年度比▲1,900人以上)

②成果が、市民の実感につながっていないものがあります

目標以上に取り組みましたが、計画の成果が市民の実感につながっていないものがあります。

【主な例】

- ・保育所整備(保育所待機児童は、増加傾向)
- ・制度融資枠(市内企業の景況感は、依然として低水準で推移)

③社会経済情勢の変化に対応できていないものがあります

計画策定後の社会経済情勢の大きな変化により、目標が達成できなかったものがあります。

【主な例】

- ・地域ケアプラザ整備(財政状況により、一部施設の整備を先送り)
- ・市債発行の抑制(市税収入の減少による、緊急避難的な市債の活用)

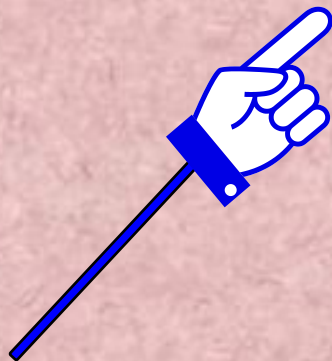
新たな中期的計画のポイント

～ ポイントは3つです～

①市民が、成果を実感できる計画

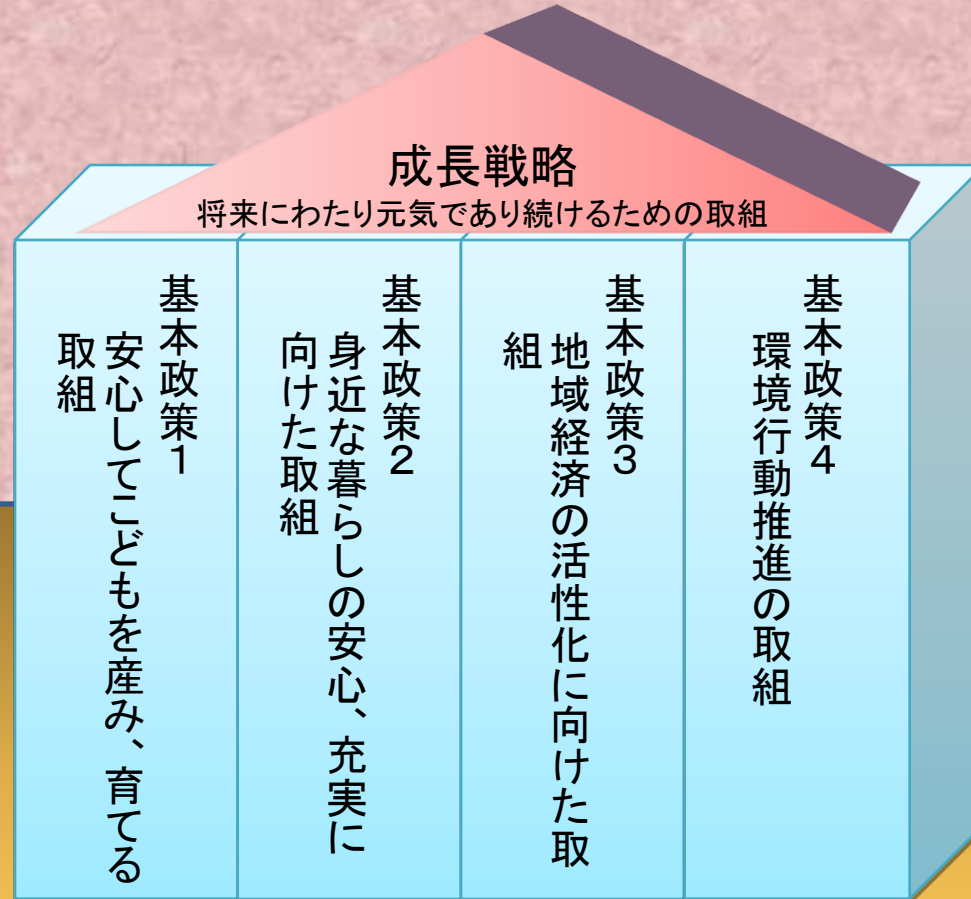
②成長戦略への取組

③計画期間は、4か年(22～25年度)



新たな中期的計画の体系イメージ

～ 成長戦略・基本政策・取組姿勢の3要素から成り立ちます ～



取組姿勢1 共感と信頼感のある市政の推進
取組姿勢2 持続可能な財政運営

成長戦略の位置づけと本市計画体系

将来にわたり、本市が元気であり続けるために必要な政策は、今から着手。

基本構想
(概ね20年)

【成長戦略の視点】

- ・本市が持つ「強み」の活用
- ・新しいニーズの取り込み
- ・未来を担うこどもへの投資

成長戦略

中期的計画(4年)

各年度予算・運営方針(1年)



基本政策

～ 様々な課題に対し、必要な政策を見定め、着実・大胆に取り組みます ～



①安心して子どもを産み、育てる取組

- ・保育所待機児童の解消
- ・きめ細かな教育の推進 など



②身近な暮らしの安心、充実に向けた取組

- ・産科・小児医療、救急医療体制の充実
- ・地域でのケアを支える在宅サービスや介護施設の充実 など



③地域経済の活性化に向けた取組

- ・横浜港のハブポート化の推進
- ・国際観光コンベンション施策の推進 など



④環境行動推進の取組

- ・地球温暖化対策の推進
- ・自然と人が共生する環境の創造 など

取組姿勢

～ 政策を進めるにあたり、基本的な姿勢を明確にします ～

① 共感と信頼感のある市政の推進

・市民の満足度と信頼感の向上を目指し、「市民の期待に応える行政サービスの実施」や、「市役所のチーム力の強化」などに取り組んでいきます。



② 持続可能な財政運営

・中期的な視点を持った財政運営や、市債発行の抑制など財政の健全化に取り組んでいきます。



市民参加

～ 現場目線にこだわって計画をつくります～

出前説明会 の開催

保育所から高齢者
施設、NPO・・・
あらゆるところで開催



政策提案 の募集

市民、学生などから
政策提案を募集

現場目線

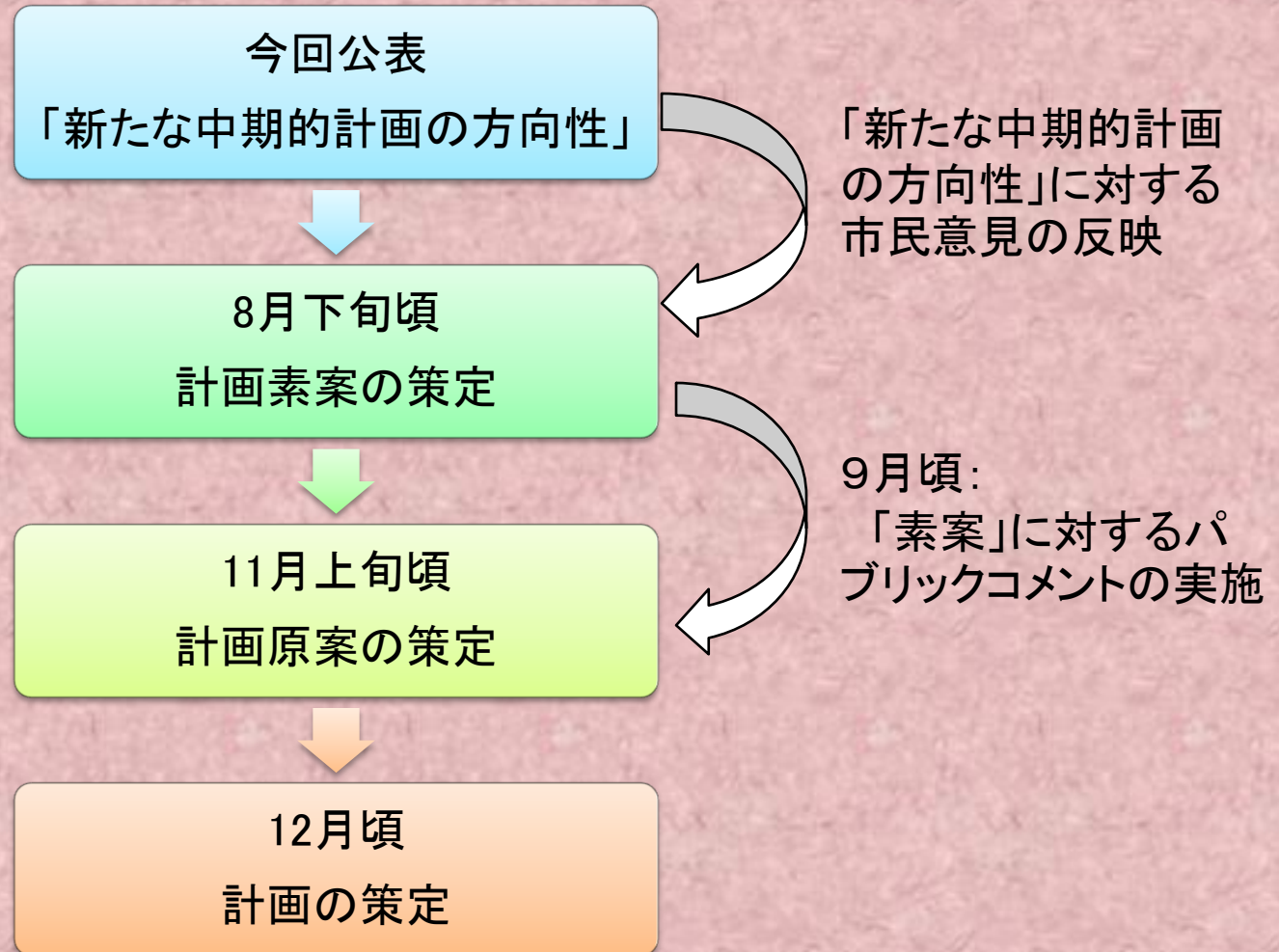
市民ニーズの把握

職員が、現場の声や
市民ニーズを、
きめ細かく把握



策定スケジュール

～ 様々な意見を反映させながら、年内の計画策定を目指します ～



E N D